

株主の皆様へ

2016年12月発行



(証券コード：5988)

会社概要・株式の状況

会社概要

(2016年9月30日現在)

設立

1939年9月24日

資本金

29億6,097万円

従業員

単体：525名 連結：3,056名

本社所在地

〒240-0023
神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩井町51番地
電話045-731-1211（代表）

テクニカルセンター

横浜テクニカルセンター（神奈川県）

支店

横浜支店（神奈川県）
真岡支店（栃木県）
富士支店（静岡県）
名古屋支店（愛知県）
西日本支店（広島県）

工場

真岡工場（栃木県）
富士工場（静岡県）

物流センター

湘南センター（神奈川県）
真岡センター（栃木県）
西日本センター（福岡県）

関係会社

(2016年9月30日現在)

◆子会社

(株)パイオラックス エイチエフエス
(株)ケーエッチケー販売
(株)パイオラックス メディカル デバイス
(株)ビーエムティー
(株)ビーエスティー（※）
(株)パイオラックス ビジネスサービス
(株)ビーエヌエス
(株)パイオラックス九州
PIOLAX CORPORATION（米国）
PIOLAX LTD.（英国）
PIOLAX CO., LTD.（韓国）
PIOLAX (THAILAND) LTD.（タイ）
東莞百樂仕汽車精密配件有限公司（中国）
PIOLAX INDIA PRIVATE LIMITED（インド）
PIOLAX MEXICANA S.A. de C.V.（メキシコ）
PT.PIOLAX INDONESIA（インドネシア）
武漢百樂仕汽車精密配件有限公司（中国）

※10月1日付けで(株)ビーエスティーを当社に吸収簡易合併しております。

◆関連会社

(株)佐賀鉄工所
(株)ケーアンドケー

役員の状況

(2016年9月30日現在)

代表取締役会長
代表取締役社長
常務取締役
常務取締役
取締役（監査等委員）
取締役（監査等委員）
取締役（監査等委員）

加藤 一彦
島津 幸彦
永峯 道男
佐藤 精一
長村 由紀夫
今西 浩之
浅野 謙一

（補）取締役（監査等委員）

會澤 澤安生

上席執行役員
上席執行役員
上席執行役員

鈴木 徹
伊藤 紀一郎
増田 茂

執行役員
執行役員
執行役員
執行役員
執行役員
執行役員
執行役員

吉岡 謙二
杉山 晴光
杉原 朗仁
柴田 晴昭
梶川 雅一
石岩 元幸
永島 亨

□ 株式の状況（2016年9月30日現在）			株主メモ		
発行可能株式総数	45,790,000株		□ 事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
発行済株式総数	13,084,700株		□ 定 時 株 主 総 会	毎年6月下旬	
株主総数	2,438名		□ 基 準 日		
大株主（上位10名）			定時株主総会・期末配当	毎年3月31日	
			中 間 配 当	毎年9月30日	
			□ 株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社	
			□ 郵 便 物 送 付 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
			（ 電 話 照 会 先 ）	電話 ☎ 0120-782-031（フリーダイヤル）	
			□ 公 告 掲 載 の ホ ム ペ ー ジ ア ド レ ス	http://www.piolax.co.jp/	
			□ 単 元 株 式 数	100株	
			□ 上 場 取 引 所	東京証券取引所（市場第一部）	
			□ 証 券 コ ー ド	5988	

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	持株比率（%）
株 式 会 社 佐 賀 鉄 工 所	2,015	15.40
ビー・エイチ・フォー・イテリティー・プライズ・ストック・ファンド （プリンシパル オールセクター サポート・フォリオ）	894	6.83
株 式 会 社 パ イ オ ラ ッ ク ス	743	5.68
日 本 ト ラ ス ティ ・ サ ー ビ ス 信託銀行株式会社（信託口）	726	5.55
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信託銀行株式会社（信託口）	550	4.20
加 藤 千 江 子	382	2.92
加 藤 一 彦	335	2.56
ビー・エイチ・フォー・イテリティー・ビューリタニ・イテリティー シリーズ・イン・テクノロジー・ユニティ・ファンド	308	2.35
パイオラックス取引先持株会	302	2.31
古 谷 三 枝 子	238	1.81

当社グループの2017年度中間期報告書をお届けするにあたり、一言で挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府・日銀による経済政策や金融緩和等により個人消費、雇用情勢が底堅く推移し、景気は全体として緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題などによる株式市場の混乱、円高の進行による為替相場の不安定な動き等を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、海外では米国や中国などを中心に好調を持続しておりますが、国内では主に円高の影響による輸出金額減少等により、国内生産台数は4,411千台と前年同期比0.8%の減少となりました。このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルな拡販活動を継続的に推進した結果、売上高は31,514百万円と、前期比179百万円（0.6%）の増収となりました。

一方利益面におきましては、増収効果に加え、より一層の合理化を推進いたしました結果、営業利益は4,898百万円（前期比11.3%増）、経常利益は5,310百万円（前期比9.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,800百万円（前期比10.3%増）となりました。

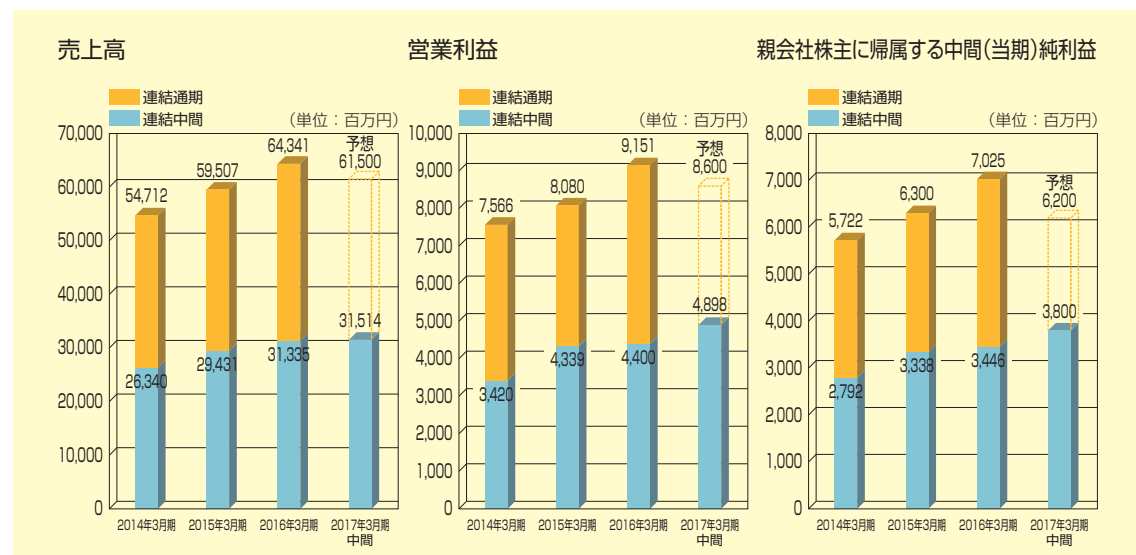


代表取締役社長
島津 幸彦



PICK UP !

2015年9月に北インド営業所を、2016年1月にドイツ営業所、9月に上海営業所を新設しました。今後もグローバル製造・拡販体制を整備してまいります。



自動車関連は、パイオックス全体の売上高の中でも約9割を占める主力分野です。1台の自動車
で当社グループの製品が1,500個以上使用されるケースも珍しくありません。その内容は、精密ばね、
樹脂ファスナー、それらを複合して組み立てた小型ユニット部品など、どれも自動車には不可欠な製品
ばかりです。国内のカーメーカーをはじめ、海外ブランド車とも取引があります。

A cutaway diagram of a car, showing the internal components. Red lines point to various parts, likely corresponding to the labels in the adjacent table. The diagram illustrates the engine, transmission, chassis, and other mechanical components.



車の内外装部品や配管類を車体へ固定するトリムクリップなど様々な樹脂ファスナー、金属ファスナーなど。

パイオラックスの弾性技術を、医療機器分野に応用。
人に優しい医療機器を開発し、弾性技術で医療に貢献
することを目指しております。

血管内治療用デバイス

■ 静脈ポートカテーテルキット
(体内埋め込み型)



■ マイクロカテーテルキット

■ 塞栓用マイクロコイル

血管用マイクロガイドワイヤー

■ 下大静脈フィルター・フィルター回収キット

脳外整形外科用デバイス

■脳外整形外科用プレート、スクリュー

■胆管用金属ステント

■ 採石バスケット

■ 弾性生体カテーテル

■ 内視鏡用ガイドワイヤー

A coiled endoscopic guide wire with a yellow label attached to its handle.

生活関連分野でも当社の部品が使われています。

その一例は、温水便座の電動での蓋の開閉をアシストする金属ばねや、水に触れても錆びない金属材を使用したスプリングなどです。

プロキシマルサイドホールマイクロバルーンカテーテル

【LOGOSSWITCH】

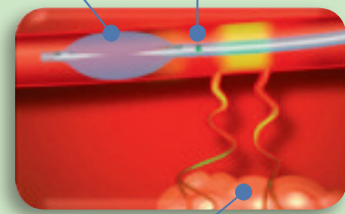
主に肝臓がんの治療に使用する新しい
コンセプトの製品です。

繰り返し治療を行っている患者様の中には、血管が狭くなり治療が難しくなる場合があります。マイクロカテーテルの挿入が難しい細い血管に対して、選択的に薬液等の注入を可能にします。

マイクロバルーンを膨らませるとカテーテルの先端部分が閉じ、サイドホールから有効的に薬液等を注入することが出来ます。

LOGOSSWITCH

マイクロバルーン サイドホール



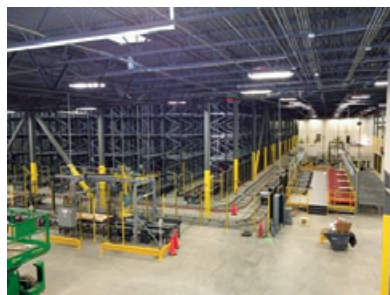
肝臓がん

米国ジョージア拠点 新自動倉庫稼動開始

生産拡大に伴う倉庫スペース確保のため、新自動倉庫を新設いたしました。
倉庫は2016年9月に完成。これにより保管スペースは従来の1.8倍となります。
2016年10月より稼動を開始いたしました。



拠点全景（右奥が新設の自動倉庫）



自動倉庫内部

自走式カプセル内視鏡へのワイヤレス給電技術を開発



電気自動車向けに確立した技術を応用し、九州工業大学と共同で、カプセル型内視鏡に無線給電する技術を開発いたしました。

従来の内視鏡検査は検査時間が長い・患者に負担がかかる等の難点がありましたが、この無線給電技術により、検査時間の大幅な短縮や患者の負担軽減等の多くの利点が見込まれます。

経済産業省中小企業庁による平成28年度「戦略的基盤技術高度化支援事業」に選定されました。

2020年までの商品化を目指し、現在も九州工業大学と共同開発継続中です。



小腸に見立てた管内を走行する自走式カプセル

■個人投資家向け会社説明会

2016年9月7日、大阪・朝日生命ホールにて開催いたしました。当日は幅広い年齢層の投資家にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。



次回個人投資家向け会社説明会は2017年3月22日、名古屋地区にて開催を予定しております。

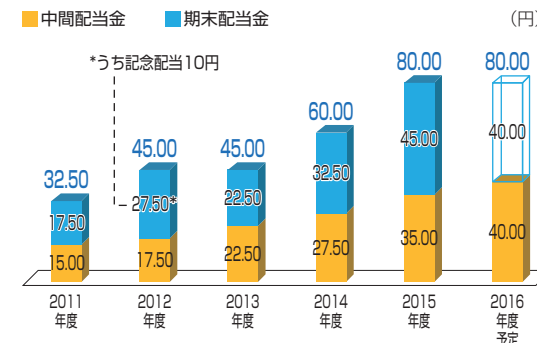
■株主優待制度

毎年3月末日現在の1単元（100株）以上保有の株主様にグルメギフト券をお送りしております。



季節の特産品やオリジナル小物など約80種類の中から3,000円相当の品物をお選びいただけます。

■配当金推移



中間配当金1株当たり40円の支払いを開始。
2016年度は年間1株当たり80円の配当を予定しております。

■ホームページのご案内

URL <http://www.piolax.co.jp/>

